

事務連絡
平成29年2月16日

日本医師会
日本産婦人科学会
日本産婦人科医会
日本助産師会

} 御中

厚生労働省保険局保険課
厚生労働省保険局国民健康保険課

「出産育児一時金等の支給申請及び支払方法について」のQ&Aの送付について

出産育児一時金及び家族出産育児一時金の直接支払制度の取扱いについては、「「出産育児一時金等の支給申請及び支払方法について」の一部改正について」(平成28年12月16日付け厚生労働省保険局長通知)において、「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度」実施要綱の一部を改正し、平成29年4月1日から実施することとしたところですが、別紙のとおりQ&Aを作成いたしましたので、その内容を御了知の上、貴管下の会員等への周知につき特段の御配慮をお願いいたします。

(1) 医療機関等コーナー

問1 平成29年4月以降、被用者保険加入者（国民健康保険以外の医療保険に加入する被保険者等）の正常分娩に係る専用請求書の提出先が国保連合会から支払基金となりました。平成29年2月以前に正常分娩で出産した被用者保険加入者の専用請求書を月遅れ請求分として提出したいのですが、提出先は支払基金となりますか。

(回答) 平成29年4月以降は、支払基金が提出先となります。

問2 被用者保険加入者の正常分娩に係る専用請求書が「被保険者証記号・番号誤り」を理由として国保連合会から過誤返戻されました。

被保険者証記号・番号を修正した専用請求書を再提出したいのですが、提出先はどちらになりますか。

(回答) 国保連合会取扱いの過誤返戻再請求分についても、平成29年4月以降は、支払基金が提出先となります。

問3 現在、国民健康保険に加入されている妊婦の方が、国保からではなく数ヶ月前までお勤めされていた健康保険組合からの出産育児一時金を選択して直接支払制度を利用することを希望されました。正常分娩を予定していましたが、分娩途上の異常により保険診療による出産となりました。レセプトの提出先は国保連合会となりますが、専用請求書の提出先についても国民健康保険から療養の給付を受けていることから、国保連合会となるのでしょうか。それとも国民健康保険以外の保険者から出産育児一時金の支給を希望していることから、支払基金となるのでしょうか。

(回答) 「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度」実施要綱（平成28年12月16日改正）に基づき、支払基金が提出先になります。

※「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度」実施要綱（抜粋）

健康保険法第106条又は船員保険法第73条第2項に該当する被保険者等であって、国民健康保険以外の保険者から支給を希望する場合…医療機関等所在地の支払基金に提出する。